



# 一般県道 高野辻堂線 堂平～辻堂工区

一般県道高野辻堂線は、和歌山県伊都(いと)郡高野町を起点とし、奈良県五條市大塔町(旧大塔村)辻堂に至る奈良県域約23kmの幹線道路であり、観光・林業の振興支援や地域生活の基盤強化に寄与する道路です。

平成16年6月の大雨により、五條市大塔町堂平～辻堂地内熊野川に架かる当線の橋梁が被災し、通行止めとなりました。また、同年8月に大塔町宇井地内にて発生した大規模な地すべりにより、一般国道168号が崩落し通行止めとなり、当線が迂回路として利用されることとなりました。このため、県道に仮設橋梁を設置し国道からの迂回交通を確保しながら、被災した県道橋梁の復旧工事を進めてきました。

本区間の開通により、走行性・安全性の向上が図られ、また、地域産業である林業や観光の振興による地域の活性化に寄与するものと期待されます。

開 通 日:平成20年4月17日

### ◆標準断面図

開 通 区 間:五條市大塔町堂平～辻堂

延 長: L=0.42km  
(うち 仙水(せんすい)橋L=0.06km)

標準幅員: W=5.0m

